【資料1】

知立駅周辺地区エリアプラットフォーム
情報発信部会＃1　議事概要

日時：2026 年 7 月 24 日(金)10:00 から
場所：知立市役所 303 会議室

参加者名簿（順不同、敬称略）

会員	団体名/法人名	出欠席
1	知立まちづくり株式会社	出席
2	町内会（本町）	出席
3	町内会（新地町）	欠席
4	知立市商工会	欠席
5	一般社団法人ゆめナビジャパン	出席
6	株式会社藤田屋	出席
7	株式会社キャッチネットワーク	出席
8	碧海信用金庫知立支店	欠席
事務局	知立市 まちづくり政策課	出席

※会員 8 名中、3 名欠席、5 名参加であり、定足数（過半数）を満たしているため開催。

議事要旨

1.挨拶(事務局)

■今年度より知立市機構改革が行われ、担当が経済課からまちづくり政策課へ変更となった旨説明し、自己紹介を実施。

2.部会長の選任

■知立駅周辺エリアプラットフォーム規約第 14 条第 2 項に基づき、部会員の互選により副会長を選出する手続きを実施。

・他薦により一般社団法人ゆめナビジャパン角田氏が推薦され、部会長として承認された

3.昨年度までの活動振り返りと今年度の方針説明（事務局説明）

■事務局より資料 2 に基づき、昨年度の成果と今年度の活動方針を説明。

4.意見交換

■情報発信

・目的（5 つの柱）

・「市民や企業の理解獲得」「期待感の醸成」「意見収集」「協力者の獲得」「進捗の見える化」

・発信内容の提案

・進捗ダッシュボード: 各プロジェクトの進捗表示

・課題一覧: 現在議論中の駅前開発課題

・未来イメージ: エリアプラットフォーム会議で検討された将来像

・イベントレポート: 駅前で開催されたイベントの様子

・ホームページ誘導: 詳細情報への導線

■メディア戦略

・3 段階アプローチ:

・インスタグラム・X・ポスターでの注目喚起

・YouTube・デジタルサイネージでの興味醸成

・ホームページでの詳細情報提供

■コンテンツ制作体制

・動画制作: プロでも良いが、アマチュアの若手を中心とした体制でも良い

・市民参加: 保育園・小学校・学生などからの動画投稿を募集

・協力体制: 地域の PR 活動者との連携を検討

・品質管理: コンプライアンスチェック体制の構築

・知立トレインパーク構想の CG 映像をデジタルサイネージで放映したい旨の要望あり

　・次回部会で内容を確認予定

■今後の課題

・ガイドライン策定: 情報発信の方向性統一

・ホームページ構築: 専用サイトの必要性

・組織体制: 継続的な運営体制の確立

・予算確保: 長期継続のための財源確保

・収益性: 広告収益を確保するか否か、収益がある場合の税申告責任

　・税申告責任についてはエリプラ代表がその責を負う

　　・税申告責任について模索していると時間が過ぎていくため、

　　とりあえず収益性はなしの方向性で検討

■今後のスケジュール

・デジタルサイネージ設置に向けた契約手続きの推進

　・12 月 1 日をデジタルサイネージのオープンとしたい

・情報発信ガイドラインの早期策定

以上